

V 教育研究活動報告（1995年4月～1996年3月）

1. 研究例会

第16回	ゲーテ協会（Goethe Institut） ー夏期ドイツ語集中講座に参加してー	小川貴士	1995年11月 8日
第17回	"KANJI POLITICS: LANGUAGE POLICY AND WRITTEN JAPANESE"	Nanette Gottlieb	1995年11月13日
第18回	異文化・異言語接触研究の枠組み	西原鈴子	1996年 2月 5日
第19回	ロシアにおける日本語教育の問題点をめぐって	Elena Strogova	1996年 3月 1日

2. 夏期日本語教育

1995年度夏期日本語教育は1995年7月6日から8月18日まで行われた。

1. スタッフ

飛田良文	日本語教育研究センター長
BEDELL, George	サマーコースディレクター
田中真理	サマーコース教務主任
山下早代子	サマーコース主任講師
HILKE, Robert	文化プログラム主任
岡田勝子	サマーコース・オフィスマネージャー

2. 教師名簿（所属は1995年7月1日現在）

教務主任	田中真理	ICU JLP専任講師
Basic Japanese 2 (C2)	由紀 ジョンソン	Harvard University , Preceptor
	丸山千歌	ICU JLP・東京家政学院大学 非常勤助手
Basic Japanese 3 (C3)	山下早代子	ICU JLP専任講師
	泉谷双蔵	Chaminade University of Honolulu助教授
	須山敏行	ノックス大学客員講師
	一杉育美	University of Hawaii at Manoa, Instructor
Intermediate Japanese 1-a (C4)		

	太田 薫	カリフォルニア大学ロングビーチ校助教授
	小澤伊久美	ICU JLP・白梅学園短期大学
		東京家政学院大学非常勤助手
	原後弥佳	Amherst College客員講師
Intermediate Japanese 1-b (C5)		
	鈴木美与子	オレゴン大学専任講師
	田口啓子	ICU JLP・桜美林大学非常勤講師
	坪根由香里	ICU JLP・NHK放送研修センター日本語 セミナー非常勤助手
Intermediate Japanese 2 (C6)		
	江崎裕子	ICU JLP・立教大学国際センター非常勤 講師
	山崎けい子	武蔵野女子大学日本語教育研究所非常勤講 師
Intermediate Japanese 3 (C7)		
	杉浦由紀子	ICU JLP・上智大学比較文化学部・専修 大学経営学部非常勤講師
	大山めぐみ	ウィスコンシン大学マディソン校 Teaching Assistant
Advanced Japanese (CA)		
	佐野ひろみ	JALアカデミー日本語科
	岡部麻美子	JALアカデミー日本語科
Kanji (CK)	星野修子	電気通信大学留学生教育研究センター・ 大東文化大学非常勤講師
	加藤由香里	国際学友会非常勤講師
	桐生新子	早稲田大学国際部・早稲田大学日本語研究 教育センター非常勤講師

3. 応募者内訳

応募者	1 3 3	合格者	1 3 2
合格者	1 3 2	受講辞退者	2 1
不合格者	1	受講者	1 1 1

4. 受講者内訳

1. 身分別

	男	女	計
一般学生	25	45	70
“プログラム” 学生	9	22	41
<内訳>			
交換留学生 (UC)	18	17	35
交換留学生 (POMONA)	1	3	4
交換留学生 (MGIMO)	0	2	2
	44	67	111

2. 宿舎別

	男	女	計
自分で用意	6	5	11
ICUが用意	38	62	100
<内訳>			
学生寮	21	27	49
楓林荘	0	1	1
サクラハイツ	8	7	15
ホームステイ	9	27	36
	44	67	111

5. 国籍

Austria	1	Bolivia	1	Brazil	1
Canada	5	Denmark	2	France	1
Germany	2	Greece	2	India	1
Japan	1	Korea	10	Norway	2
Philippines	1	Russia	2	Switzerland	1
Switzerland/Japan	1	Taiwan R.O.C.	8	Trinidad&Tobago	1
UK	2	USA	64	USA/Japan	2
				Total	111

3. 日記抄

1995年

4月11日	センター教員会議（春学期議長：飛田良文、書記：平田泉）
5月 2日	JLP・センター合同教員会議
5月16日	1995年度夏期日本語教育実務委員会 センター教員会議 1996年度夏期日本語教育の教務主任は平田泉に決定した。
6月 6日	センター教員会議
6月 7日	第15回研究例会 山下早代子（ICU専任講師）「クローズテストを使用した日本語能力の測定」
9月 4日	センター教員会議（秋学期議長：飛田良文、書記：稲垣滋子） 1996年度夏期日本語教育のディレクターはジョージ・ベデル、教務主任は平田泉、主任講師は村野良子、文化プログラム主任はロバート・ヒルキーに決定した。
9月12日	センター教員会議
9月22日	センター運営評議会
9月26日	センター教員会議
10月 3日	センター教員会議
10月17日	センター教員会議
10月24日	センター教員会議
10月27日	1996年度夏期日本語教育委員会
10月31日	センター教員会議 1996年度夏期日本語教育で初級の1のコースを出すこと、単位は1コースがそれぞれ6単位相当とすることが決定された。
11月 7日	センター教員会議
11月 8日	第16回研究例会 小川貴士（ICU専任講師）「ゲーテ協会 Goethe Institut 夏期ドイツ語集中講座に参加して」
11月13日	第17回研究例会 Nanette Gottlieb (Prof. of Japanese Department of Asian Languages and Studies, University of Queensland, Australia) 「Kanji Politics: language policy and written Japanese」
11月29日	センター教員会議
1月 9日	センター教員会議
1月16日	センター教員会議
2月 5日	第18回研究例会 西原鈴子（国立国語研究所日本語教育センター日本語教育指導普及部長）「異文化・異言語接触研究の枠組み」
2月 6日	センター運営評議会

1996年～1997年度のセンター長は飛田良文が再任された。

センター教員会議（冬学期議長：飛田良文、書記：村野良子）

2月13日 センター教員会議

2月20日 センター教員会議

2月27日 センター教員会議

3月 1日 第19回研究例会 Elena Strogova (Prof.at the Institute of Asian and African Countries, Moscow State University, Russia) 「ロシアにおける日本語教育の問題点をめぐって」

3月12日 センター教員会議

4. 日本語教育研究センター教員研究活動報告（1995年4月から1996年3月）

George D. Bedell

研究論文

1. "Clitic Climbing in Lai", Pan-Asiatic Linguistics: Proceedings of the Fourth International Symposium on Languages and Linguistics, vol. II, Mahidol University, Thailand, 1996, pp.405-415.
2. "The Category P in Nahuatl", ICU Language Research Bulletin (語学研究) 10, 1996, pp. 79-92.

報告

1. 「総括報告 夏期日本語教育」『ICU夏期日本語教育論集』vol. 12, 国際基督教大学日本語教育研究センター, 1996年3月31日, 1-2頁.

研究発表

1. "Agreement in Lai", Fifth Meeting of the Southeast Asian Linguistics Society, Tucson Arizona, May 20, 1995.
2. "Agreement in Lai", LLL Lectures on Languages and Linguistics, ICU, June 23, 1995.
3. "Agreement in Lai", Linguistics Research Laboratory, Chinese University of Hong Kong, August 31, 1995.
4. Linguistics Seminar, Chin Association for Christian Communication, Yangon, Myanmar, January 3-6, 1996.
5. "Clitic Climbing in Lai", Pan-Asiatic Linguistics: the Fourth International

Symposium on Languages and Linguistics, Bangkok, Thailand, January 10, 1996.

飛田良文

研究論文

1. 「ヘボン『和英語林集成』『国文学解釈と鑑賞』第60巻5号, 1995年5月, 6-13頁.
2. 「現代日本の漢字問題」『日本近代語研究2』, ひつじ書房, 1995年12月, 1-19頁.
3. 「ロバート・モリソンの華英・英華字典 A DICTIONARY OF THE CHINESE LANGUAGE 第二部『五車韻府』の諸版について」(宮田和子と共著)『日本近代語研究2』ひつじ書房, 1995年12月, 175-208頁.
4. 「和英語林集成『英和の部』の成立について」『和英語林集成初版訳語総索引』笠間書院, 1996年2月, 513-520頁.

編著

1. 『漢字百科大事典』(編者佐藤喜代治 編集委員遠藤好英・加藤正信・佐藤武義・飛田良文・前田富祺・村上雅孝) 明治書院, 1996年1月, 目次 16頁, 本文編 1730頁.
2. 『和英語林集成初版訳語総索引』(飛田良文・菊池悟共編) 笠間書院, 1996年2月, 凡例 12頁, 本文編 132頁, 索引編 380頁, 解説編 47頁.
3. 『日本近代語研究2』(近代語研究会編 編集委員森岡健二・金田弘・池上秋彦・飛田良文・荒尾禎秀・樋渡登・小野正弘・諸星美智直) ひつじ書房, 1995年12月, 目次 2頁, 本文 360頁.

辞書

1. 『大辞泉』(監修松村明, 編集委員池上秋彦・金田弘・杉崎一雄・鈴木丹士郎・中嶋尚・林巨樹・飛田良文) 小学館, 1995年12月, 凡例 16頁, 2912頁.
2. 『漢字百科大事典』(執筆項目) 表記法 25頁, 翻訳漢語 29頁, 翻訳語29-30頁, 漢文直訳体 118頁, 和字 126頁, 補助符号 127-128頁, 基本漢字140-141頁, 英華字典 200-201頁, 華英字典 201-202頁, 明治初期の漢語一覧870-877頁, 和製漢語一覧 ロ. 近代 977-984頁, 印刷漢字字体対照表1264-1266頁.

その他の出版物

1. 「なぜ漢字を学ぶのか」『漢字検定のすべて』アルク, 1995年5月, 6-8頁.
2. 「大辞泉編集委員座談会 揺れる日本語を編む」(池上秋彦・金田弘・鈴木丹士郎・

林巨樹・飛田良文」『本の窓・増刊号』小学館，1995年7月，25-33頁.

3. 「大辞泉言葉のプロムナード アルバイト考」『本の窓』小学館，1996年1月号，65頁.
4. 「大学の研究って面白そう」(インタビュー)『受験進研スコープ臨時増刊号大学アクセスブック近畿・中四国版4』ベネッセコーポレーション，1995年7月.
5. 「猥褻の起源」(インタビュー)『週刊現代』講談社，1995年4月29日号，204頁.
6. 「よろずQ&A事典」(「おかんじょうのことを『おあいそ』というけれどどういう意味?」「お茶を『たてる』『わかす』『いれる』：どういうのが一番正しい)『ESSE』1995年12月号.

研究発表

1. 「漢文直訳体とは何か」近代語研究会小淵沢夏期合宿，1995年8月26日

稲垣滋子

研究論文

1. 「第2章 学習者のニーズ」「第4章 運用能力の育成 2 文字と表記」
「第4章 3 語彙の導入と広げ方」「第4章 9 書く力」『タスク日本語教授法』(日本語教育学会編)凡人社，1995年10月，9-15, 66-76, 77-84, 138-145頁.
2. 「日本語学習者にとっての4技能の必要度」『日本語雑記帳』(稲垣監修)同栄印刷，1995年10月，1-14頁.

講演

1. 「日本語教育における評価のし方と生かし方」北海道大学留学生センター，1995年8月3日.

中村妙子

報告

1. (共同)「日本語教育における多様性に対応した教育方法と教材の開発」
平成6年度学術研究振興資金学術研究報告，日本私学振興財団，1995年11月，511-514頁.

カッケンブッシュ 知念寛子 QUACKENBUSH, Hiroko Chinen

編集

1. ICU Language Research Bulletin (語学研究) 10, 1995, Tokyo, International Christian University. (with R. Homan, Tim Riney and T. Yoshida)

研究発表

1. 「上級日本語学習者のための読書支援プログラム—開発と形成的評価—」第4回日本語教育方法研究会, 1995年4月2日 (『日本語教育方法研究会誌』 vol.1.2, no. 1, 10-11頁) (共同発表 来嶋洋美 鈴木庸子 駒井利江 加藤由香里)

その他の出版物

1. 「特集 外来語をマスターする」『日本語ジャーナル 5月号』アルク, 1995年4月, 17-22頁.

廣瀬正宜

研究論文

1. 「アジアの日本語教育：学習者教材教授法」『青山学院大学総合研究所国際政治経済研究センター研究叢書第6号 国際コミュニケーションにおける言語と文化』(編集代表中田清一) 青山学院大学, 1996年3月31日, pp. 273-281.

報告

1. 『ICU帰国本科生に対する日本語教育プログラム開発に関する研究：スペシャル・ジャパニーズ カリキュラム検討報告』(1995年度学校法人国際基督教大学研究助成基金補助金報告書) (廣瀬正宜・中村一郎・小澤伊久美・丸山千歌・中川健司との共著), 1996年3月.

中村一郎

報告

1. 『ICU帰国本科生に対する日本語教育プログラム開発に関する研究：スペシャル・ジャパニーズ カリキュラム検討報告』(1995年度学校法人国際基督教大学研究助成基金補助金報告書) (廣瀬正宜・中村一郎・小澤伊久美・丸山千歌・中川健司との共著), 1996年3月.

根津真知子

研究発表

1. "Pragmatic transfer: A Comparison of Japanese and Japanese learners of

English language in use in group discussions” Tenth Annual International Conference on Pragmatics and Language Learning, Chicago, March 21, 1996 with Virginia LoCastro.

講演

1. 「会話力を効果的に測る」アルク, 1995年10月.

村野良子

訳書

1. (分担訳書)「ACTFL-OPI 試験官養成用マニュアル 6章 ロールプレイ」(牧野成一監修, 日本語OPI 研究会翻訳プロジェクトチーム訳), 1995年12月.

その他の出版物

1. 「初めての日本語」『日本語ジャーナル』, 1995年4月～1996年3月.
2. 同上 カセットテープ.
3. 「『日本語がじょうず』を決める基準を知る」(堀歌子・深谷久美子と共著)『月刊日本語』, 1995年10月, 26-32頁.
4. 『日本語自習教材』(AFS日本協会, 平成6年度言語教育振興財団助成研究), 1995年12月.

報告

1. 「日本語会話データベースの構造と談話分析—中間報告—」, 平成7年度文部省科学研究費補助金重点領域研究(1)・日本語会話のハイパーメディアコーパスプロジェクト(上村隆一[福岡工大], 田吹昌俊[九州共立大]との共同発表), 1996年1月27日, 大分大学 地域共同研究センター.

講演

1. 「教材とアクティビティ」オーストラリア派遣日本語教師研修講座, ACE JAPAN, 1995年11月.

小川貴士

研究論文

1. 「異文化理解における『文化テキスト』の読みと認識」『ICU日本語教育研究センター紀要』5, 1996年3月.

書評

1. 「『インタビュープロジェクト』ほか」『日本語教育通信』第22号, 国際交流基金, 1995年5月.

研究発表

1. 「ゲーテ協会 Goethe Institut 夏期ドイツ語集中講座に参加して」, ICU日本語教育プログラム・日本語教育研究センター第16回研究例会, 1995年11月8日.

尾崎（渡辺）久美子

著書

1. 『キリシタン史の新発見』（岸野久・村井早苗編, 分担執筆渡辺久美子）「イギリス教会宣教会（Church Missionary Society）日本関係史料について」雄山閣出版, 1996年1月3日, 193-236頁.

鈴木庸子

研究論文

1. "Designing Joint Classes: Tasks for Students in the English Language Program and the Japanese Language Program," (Midori Shimazaki, Adrienne Nicosia との共著) ICU Language Research Bulletin (語学研究) 10, 1996, pp. 43-57.

報告

1. 「中級前期におけるコンピュータを利用した漢字教育——実践報告」『ICU日本語教育研究センター紀要』5, 1996年3月.

研究発表

1. 「日本語教育へのCAI導入に関する研究——初級後半から中級前半の漢字学習の場合——」第4回日本語教育方法研究会, 1995年4月2日（『日本語教育方法研究会誌』, vol. 2, no. 1, 14-15頁.
2. 「上級日本語学習者のための読書支援プログラム——開発と形成的評価——」第4回日本語教育方法研究会, 1995年4月2日（『日本語教育方法研究会誌』, vol. 2, no. 1, 10-11頁, (共同発表 来嶋洋美・鈴木庸子・駒井利江・加藤由香里・カッケンブッシュ寛子).
3. 「日本語教育の学生と英語教育の学生の教育相互交流による授業方法について」筑波大学留学生センター 水曜会, 1995年7月5日.

4. 「日本人学生と留学生による語学交流クラスー授業の方法と学習の評価ー」第5回日本語教育方法研究会, 1995年9月23日(『日本語教育方法研究会誌』, vol. 2, no. 2, 26-27頁).
5. 「英語学習者と日本語学習者を対象とした交流授業の評価」日本教育工学会第11回大会, 1995年11月4日(『日本教育工学会第11回大会講演論文集』587-588頁).
6. 「上級日本語学習者のための読書支援プログラムー学習履歴の分析」第6回日本語教育方法研究会, 1996年3月30日～31日, (『日本語教育方法研究会誌』, vol. 3, no. 1, 8-9頁)(共同発表 鈴木庸子・豊田悦子・大野春見・加藤由香里・高嶋真理子・来嶋洋美・駒井利江)

田中真理

研究論文

1. 「視点・ヴォイスの習得ー文生成テストにおける横断的及び縦断的研究ー」『日本語教育』88号, 1996年3月, 104-116頁.
2. 「授業での経験から」『ヴォイスに関する中間言語研究ー複文における「ねじれ文」の研究から』VII章, 文部省科学研究費補助金平成7年度研究成果報告書(一般研究C), 代表 田中真理, 1996年3月, 121-127頁.
3. 「『ねじれ文』を防ぐために」『ヴォイスに関する中間言語研究ー複文における「ねじれ文」の研究から』VIII章, 文部省科学研究費補助金平成7年度研究成果報告書(一般研究C), 代表 田中真理, 1996年3月, 131-144頁.

報告

1. 「1995年度SCJ教務報告」『ICU夏期日本語教育研究論集』vol. 12, ICU日本語教育研究センター, 1996年3月, 3-17頁.
2. 「94年度夏期日本語教育から95年度夏期日本語教育へ」『ICU夏期日本語教育研究論集』vol. 12, ICU日本語教育研究センター, 1996年3月, 18-26頁.
3. (分担執筆)「1995年度SCJ研究会報告」『ICU夏期日本語教育研究論集』vol. 12, ICU日本語教育研究センター, 1996年3月, 119-120頁.
4. 「はじめに」『ヴォイスに関する中間言語研究ー複文における「ねじれ文」の研究から』I章, 文部省科学研究費補助金平成7年度研究成果報告書(一般研究C), 代表 田中真理, 1996年3月, 3-12頁.
5. 「調査の解説と補足」, 『ヴォイスに関する中間言語研究ー複文における「ねじれ文」の研究から』VI章, 文部省科学研究費補助金平成7年度研究成果報告書(一般研究C), 代表 田中真理, 1996年3月, 85-118頁.

6. 「今後の課題」『ヴォイスに関する中間言語研究－複文における「ねじれ文」の研究から』IX 章，文部省科学研究費補助金平成7年度研究成果報告書（一般研究C）代表 田中真理，1996.年3月，147-152頁.
7. "Abstract of Research Project"（共著 Virginia LoCastro），文部省科学研究費補助金平成7年度研究成果報告書（一般研究C），代表 田中真理，1996年3月，158-160頁.

研究発表

1. 「ヴォイスに関する中間言語研究－複文における『ねじれ文』の研究から」平成7年度日本語教育助成研究発表会，文化庁，国立国語研究所，日本語教育学会主催，国立教育会館，1995年8月2日．『平成7年度日本語教育助成研究発表会－科研費を中心に－予稿集』30-35頁.
2. 「1994年度，95年度プロダクション・テストの結果について」1995年度S C J研究会，1995年8月9日.

山下早代子

研究論文

1. "English language entrance examinations at Japanese universities: What do we know about them?"（共著J. D. Brown）JALT Journal 17-1, May, 1995, pp. 7-30.
2. "Introduction to Language Testing in Japan"（共著J.D. Brown）Language Testing in Japan, September, 1995, pp. 5-11.
3. "English language entrance examinations at Japanese universities: 1993 and 1994." In J. D. Brown and S. Yamashita (Eds.).（共著J. D. Brown）Language Testing in Japan, September, 1995, pp. 86-100.
4. "The authors respond to O'Sullivan's letter to JALT journal: Out of criticism comes knowledge."（共著J. D. Brown）JALT Journal 17-2, November, 1995, pp. 257-260.
5. "Perceptual learning styles of returnee students" ICU Language Research Bulletin（語学研究）10, 1996, pp. 59-75.

編著

1. "Language Testing in Japan"（共著J. D. Brown）Japan Association for Language Teaching (JALT), 1996年3月.

報告

1. 「日本語初級C3」『ICU夏期日本語教育研究論集』vol. 12, ICU日本語教育研究センター, 1996年3月, 45頁～57頁.

研究発表

1. 「クローズテストを使用した日本語能力の測定」ICU日本語教育プログラム・日本語教育研究センター第15回研究例会, 1995年6月7日.
2. "Comparing JSL roleplays and self-assessments" Tenth Annual International Conference on Pragmatics and Language Learning, イリノイ大学, March 21, 1996.

5. 受贈図書(1995年4月から1996年3月 受贈順)

第三回北京大学日本語教育実習生報告書作成班編 「第三回北京大学日本語教育実習報告書」 文教大学文学部日本語日本文学科 1994

神田外語大学言語教育研究所編 「言語教育研究 第4号」 神田外語大学言語教育研究所 1993

国際基督教大学 教育研究37 1995

安藤正士・佐々木博・細野昭雄・池上良正・稲葉継雄・湯澤質幸編 「筑波大学 地域研究 11」 筑波大学地域研究研究科 1993

細野昭雄・安藤正士・中川 正・立川孝一・岡崎敏雄・稲垣泰一編 「筑波大学 地域研究 12」 筑波大学地域研究研究科 1994

文化庁文化庁国語課編 「国内における日本語教育の概要」 文化庁文化庁国語課 1993

杉山春著 「素顔のアメリカ作家たち」 株式会社アルク 1989

外国人留学生指導センター 広報委員会編 「長崎大学外国人留学生指導センター紀要 第3号」 長崎大学外国人留学生指導センター 1995

内島俊雄・村田翼夫・綾部裕子・カイザー シュテファン・加納千恵子編 「筑波大学留学生センター 日本語教育論集 第10号」 筑波大学留学生センター 1995

元橋富士子監修 「日本語教育の実践--実習教育報告(初級)--チーム・ティーチングへの試みと教案作成過程の分析--」 津田日本語教育センター 1995

財団法人言語文化研究所編 「日本語教育研究 第29号」 財団法人言語文化研究所 1995

金子比呂子・鈴木康明・藤村知子・田山のり子編 「東京外国語大学留学生日本語教育センター論集 第21号」 東京外国語大学留学生日本語教育センター 1995

木坂 基・伊藤克浩編 「広島大学日本語教育学科紀要 第5号」 広島大学教育学部日本語教育学科 1995

- 徳永美暁（研究代表者）編 「言語変容に関する体系的研究及びその日本語教育への応用」
神田外語大学大学院 1995
- 「日本語学科年報16」編集委員会編 「日本語学科年報 16」 東京外語大学日本語学科1995
- 井上修一・酒井たか子・塩澤和子・池内輝雄・坪井美樹編 「文藝言語研究 文藝篇 27」
筑波大学文芸・言語学系 1995
- 大坪一夫（代表）編 「パーソナルコンピュータを用いた外国人日本語学習者のための適性テストの開発」 東北大学文学部日本語学科 1995
- 東京都立大学人文学部編 「人文学報 No.262 高田衛教授 記念号」 東京都立大学人文学部 1995
- 東京都立大学人文学部編 「人文学報 No.266 中本正智教授 追悼号」 東京都立大学人文学部 1995
- 小川珠子・畠中明子・松浦恵津子編 「オーストラリア（モナシュ大学等における）日本語教育研修報告書」 お茶の水女子大学大学院修士課程人文科学研究科日本語文化専攻 1995
- 岸田泰浩・今井 忍・北原真冬・高橋慶治編 「言語学研究 第13号」 京都大学言語学研究会 1994
- 大東文化大学日本語学科編 「大東文化大学日本語学科 年報2」 大東文化大学日本語学科1995
- 神田外語大学言語教育研究所編 「言語教育研究 第5号」 神田外語大学言語教育研究所 1994
- 中華民国日本語文学会編 「台湾日本語文学報 7」 中華民国日本語文学会 1995
- 阪田雪子先生古希記念論文刊行委員会編 「日本語と日本語教育 阪田雪子先生古希記念論文集」 三省堂 1995
- 韓国外国語大学校日本研究所編「日本研究 第9号」韓国外国語大学校日本研究所 1994
- 助成研究発表会実行委員会編 「助成研究発表会 一科研費を中心に一 予稿集」 助成研究発表会実行委員会 1995
- 中華民国日本語文学会編 「台湾日本語文学報 7」 中華民国日本語文学会 1995
- 草薙裕 明石紀雄 安藤正士 佐々木博 増成隆士 野々村ミチコ編 「筑波大学 地域研究 13」 筑波大学地域研究研究科 1995
- Bruce L. Batten編 「アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター紀要 18」 アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 1995
- 加納千恵子（研究代表者）編 「パーソナルコンピュータを利用した外国人学習者の漢字力テスト(CAT)の開発」 筑波大学文芸・言語学系 1995
- 日本語教育学会編 「タスク日本語教授法」 凡人社 1995

- 名古屋学院大学留学生別科（日本研究プログラム）「論集」編集委員会編 「名古屋大学
日本語学・日本語教育論集 第2号」 名古屋学院大学留学生別科（日本研究プロ
グラム）「論集」編集委員会 1995
- 東京女子大学言語文化研究会編 「東京女子大学 言語文化研究 第4号」 東京女子大
学言語文化研究会 1995
- 池田伸子編 「表現を豊かにする助詞・助動詞上級日本語完成シリーズ2」 国書刊行会
1995
- 和田武司・友部隆教・北出 亮編 「語学研究 第七十九号」 拓殖大学語学研究所 1995
- 大阪外国語大学日本語講座編 「日本語・日本文化研究 第5号」 大阪外国語大学日本
語講座 1995
- 東北大学留学生センター編 「東北大学留学生センター紀要 第2号」 東北大学留学生
センター 1995
- お茶の水女子大学内日本言語文化学会編 「言語文化と日本語教育 第10号」 お茶
の水女子大学内日本言語文化学会 1995財団法人言語文化研究所編 「日本語
教育研究 第30号」 財団法人言語文化研究所 1995
- 東呉大學日本語文學系編 「東呉日本語教育 18」 東呉大學日本語文學系 1995
- Heinz Morioka・Felix Lobo・Yasuhiko Kato 編 "SOPHIA LINGUISTICA 38"
Linguistic Institute for International Communication, Sophia University 1995
- 東京学芸大学海外子女教育センター編 「在外教育施設における指導実践記録 第18集」
東京学芸大学海外子女教育センター 1995
- 外国人留学生指導センター広報委員会編 「長崎大学外国人留学生指導センター紀要 第
4号」 長崎大学外国人留学生指導センター 1995
- 田中真理（研究代表者）・LoCastro, Virginia・館岡洋子（研究分担者）・田部井圭子
（研究協力者）共著 「ヴォイスに関する中間言語研究-複文における『ねじれ文』
の研究から」 平成7年度科学研究費補助金（一般研究C）研究成果報告書 1995

6. 教職員一覧

センター教員（教養学部と兼任）

飛田 良文	教授・センター長（1993年4月より）・紀要編集委員長
George D. Bedell	教授・夏期日本語教育ディレクター
稲垣 滋子	教授
Quackenbush 寛子	教授
広瀬 正宜	教授
中村 妙子	教授
根津 真知子	準教授
中村 一郎	助教授
平田 泉	講師
村野 良子	講師
小川 貴士	講師
尾崎 久美子	講師・夏期日本語教育主任講師
鈴木 庸子	講師
田中 真理	講師・夏期日本語教育教務主任
山下 早代子	講師

センター職員

岡田 勝子